

# 三芳だより

2013年 2月号 (第194号)

三芳村生産グループ事務所

電話：0470-36-2274 FAX：4016

(火・木・土) 9:00~11:00

## < 表面 >

- 1) 代表あいさつ
- 2) 出荷事務より
- 3) 放射能報告～

## < 裏面 > (写真が中心)

- 1) 新規就農者、現る。
- 2) 現実逃避・・・?
- 3) 三芳村内雪景色

## 春を待ちわびて

代表 16番 古宮 政義

遅くなりましたが、あけましておめでとうございます。今年もよろしく願います。

食べる会と共に歩んでまいりましたが、今年40周年という節目を迎えます。振り返ってみますと、様々な問題がありました。食べる会方々のご理解、ご協力一つ一つ乗り越えてこれた事、重ねてお礼申し上げます。

さて、先日ブロック代表者会議をお願いさせていただいた事ですが、実はここ数年の食べる会会員の減少により、生産グループの経営状況が苦しくなってきました。近々5%の野菜代の値上げをさせていただきたく考えております。この状況に至るまでの経緯や現在の収支の状況を説明させていただきます。各ブロックの代表者からも、賛成の声をいただきました。詳細については慎重に検討を進め、3月のブロック代表者会議での決定を目標にしています。どうかご理解、ご協力をお願いします。

## 出荷事務だより

32番 君塚弘和

農業というのは、つくづく難しい仕事だと今更ながら感じています。種まきの時期、生育の時、様々な環境により、収穫収量、大きさ、色合い等々影響が大きいです。今月も葉物野菜をはじめとする、キャベツ、白菜等は品薄。根菜類の人参、里芋は終わりに近づいています。ほうれん草、小松菜は暖かくなる2月末か3月にお届けできると思っています。

## もち米、のし餅について

今月より2回目の「のし餅」の比例配分をお願いしております。

ポスト会員様とボックス会員様には、人数分をお届け。宅急便会員様には一箱につき1枚をお届けしております。

昨年までと比例配分の方法が大分変わりました。

これは、皆様から「のし米よりものし餅で欲しい」という声が多かった為、今年この様な配分とさせていただきますました。

またご意見、ご感想などをお聞かせ下さい。

## 放射能測定について

56番 八代弘樹

大震災以降、継続して野菜の放射能測定を行ってきました。昨年末に卵、みかん、干しいたけを行いました。また干しいたけは半年前の4分の1以下となり、ようやく長いトンネルの出口が見えてきたかなという状況です。

今後は早急に切干大根、切干人参を測定します。また田んぼの準備に入る前に田の土と水路の水を測定し、また畑と山の土は測定場所を決めて、毎年その値の変化を監視する予定です。

## 生産者が増えました

三芳村生産グループに、新規就農者が加わりました。すでに配送デビューを果たしますので対面したポストの方もいらっしゃるでしょう。これで生産者は26名。59番の大橋さん以来、なんと15年ぶりです。

では早速、ご紹介しましょう。  
名前と年齢は？

江原重人 昭和40年生まれの47歳です。

プロフィールを簡単に。

東京生まれ

都立国立高校卒業、東京学芸大学  
を中退です。

どうして中退を??

音楽にのめり込みバンドを組ん  
でから、大学には足が遠のきまし  
た。

楽器は何を??

ドラムです。

音楽で生計は成り立ちましたか??

いえ、無理でした。テレフォンオ  
ペレーターやビルの管理人等、い  
くつかのアルバイトをしながら  
の音楽活動でした。

どうして新規就農をしようと思った  
のですか。

4年前までは音楽活動優先の  
生活をしていたのですが、そうい  
う生活が、人間関係の中だけで右  
往左往している閉塞感を感じる  
ようになりました。  
それで自然とかかわる生き方を  
したいと思うようになったから  
です。

三芳村生産グループのことをどう  
知りましたか??

千葉の有機農業者技術交流会の  
中で、講師の方が、三芳村生産グ  
ループについて話したので知り

ました。  
農業経験は??  
ほとんどありません。

今の住まいは??

一戸建ての借家です。

どうしてご家族は??

独身です。パートナーはいますが  
東京にいて別々に暮らしていま  
す。どうなることやら……。

こちらに住んで驚いたことは??

春に、朝ウグイスの鳴き声で目が  
覚めたのは新鮮でした。

会員になって間がないですが、三芳  
村生産グループの感想は??

現在はアクアラインや高速道路  
が整備されていますが、そうなる  
以前から直接消費者に野菜を届  
けていたのは、ただただ驚くばか  
りです。



江原重人君  
生産者番号は 60 番。大根、  
ナ花等を少し出荷中。

## 現実逃避

皆さん、「オーストリッチ」とい  
う英語をご存知だと思います。アフ  
リカの大地を走り回る鳥「ダチョウ」  
のことです。英語の辞書でこの  
「オーストリッチ」をひくとダチョ  
ウの意味のほかに「現実逃避、ある  
いは現実逃避者」という意味が出て  
きます。さらに詳しい辞典で調べる  
と、「ダチョウは、天敵に襲われ、  
もうだめだとあきらめると、砂の中  
に頭を埋めて、敵を見ないようにす  
るところから現実逃避の意が……」  
とありますが、そのあとかならず、  
「俗説である。」とか雑学本には  
「実際にはしない」という丁寧な  
注釈まであります。

しかし、同じく飛べない鳥、鶏を  
飼い始めて間もなく、鶏舎から逃げ  
た鶏が猫に襲われたことがありま  
した。とことん猫に追いかけられた  
拳句とった行動が、枯草の山に頭を  
突っ込むでした。

体全体を草の中に入れるのでは  
なく、「頭だけ入れればよし」とい  
う格好でした。

以来、何度となく鶏舎内で鶏を追  
いかけることがありましたが、ホン  
トに追い詰められると、鶏舎の隅に



1.月14日の雪。雪が珍しい三芳  
でもこんな風景に。(増間地区)



とことん追いかけた鶏。鶏舎の隅  
に現実逃避中。

顔を突っ込む現実逃避状態になり  
ます。この光景を見るたびに、同じ  
飛べない鳥ダチョウも、砂の中に頭  
を入れて現実逃避している……とひ  
そかに確信しております。  
エッ、三芳の生産者の現実逃避で  
すか? 「野菜の出来が悪く、出荷が  
無理かなと思ってから、その畑には  
全然行ってねえな」この手の会話  
がよく聞かれます。